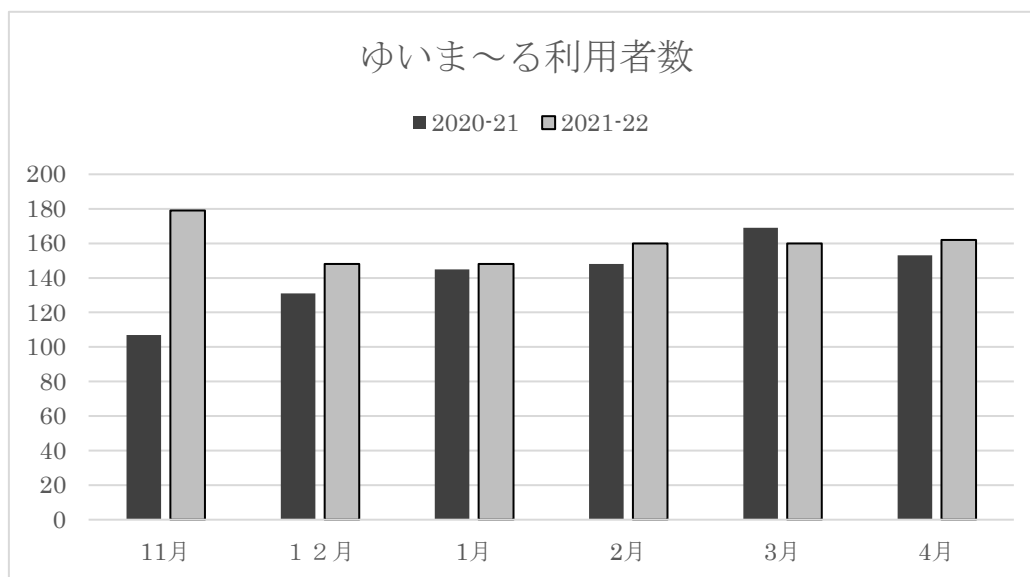


第4回デイサービスゆいま〜る戸水運営推進会議（2022.6）

1. ゆいま〜るからの活動報告



最高齢 91 歳 最若年 74 歳 平均年齢 81.5 歳 平均要介護度 1.7
 送迎範囲 現在、栗崎 松村 近岡 の範囲の方が来られている。
 お迎え時間 8 時 30 分から 13 時 お送り時間 15 時 30 分から 17 時 00 分
 スタッフ数 7 名(正職員 5 名 パート職員 2 名)
 管理者 1 名 生活相談員 1 名 介護職員 4 名 機能訓練指導員 1 名
 介護職員 4 名中、3 名介護福祉士資格保有
 介護支援専門員保有者 2 名 社会福祉士 1 名 看護師 1 名
 認知症介護指導者養成研修修了者 1 名 認知症介護実践者研修修了者 3 名
 4 月の一日平均 利用者 6.2 名 スタッフ 5.4 名

活動内容

朝、お迎えの後ゆいま〜るでお好きな物（コーヒー、ココア、お茶、紅茶など）を飲んでいただきます。そしてスーパーのチラシなどを見ながらご利用者さんがお好きな昼食のメニューを決めていただきます。

メニューが決まったら一緒にスーパーやいきいき魚市などへ買い物に行き食材を購入、一緒に昼食作りを行います。

昼食後は後片付けをし、新聞やテレビなどを参考に外出先を相談し出かけます。主に季節の花を見たり卯辰山やキゴ山、小矢部の宮島峡や白山ジオパークなどへ景色を見に行っています。

ゆいま〜るに戻り休憩された後ご自宅へお送りしています。

地域活動(2021 年度後半)

講師派遣 石川県認知症介護実践者研修 石川県身体拘束廃止推進員養成研修
 相談員派遣 オレンジカフェくらつき オレンジカフェあわがさき

など

事故 ヒヤリハット

自動車事故 1 件

誤飲事故 1 件

送迎の帰りにゆいま〜る前にある電柱に車をこすってしまった事故と過熱していない厚揚げをご利用者が間違えて口に入れてしまった事故がありました。

市への報告事故 0 件

苦情・要望 (0 件)

当面の課題

新型コロナウイルス感染予防

現時点でゆいま〜る戸水で感染者は出ていないが、系列のゆいま〜る三口新町ではスタッフ 1 名の感染があり、米泉では利用されている方の同居家族が感染し、濃厚接触となった方がいらっしゃった。幸い感染の広がりはなく、事業所の感染対策が有効だったと考えている。

ただスタッフの子供が通う学校・保育所などでは散発的に感染者が出ており、全国的にも感染は高止まりしていること、感染対策も緩和傾向にあることから、今後はスタッフや通われている方の感染を防ぐことはこれまで以上に難しい。オミクロン株では無症状者や軽症者が多いとはいえ、高齢者は重症化のリスクが高いといわれている。少なくとも国の方針がはっきりとするまで、感染者の発生がクラスターとなりにくくするため、引き続き基本的な感染対策を続けていきたい。

防災対策

地震時については、津波の危険性もあるため、風水害時の訓練もあわせて今後行っていきたい。BCP(事業継続計画)についても早めに策定したい。

地域活動

引き続きオレンジカフェへの相談員や認知症サポーター養成講座の講師の派遣を行ない、地域における認知症の理解や情報の提供を行っていきたい。またホームページやブログなどもこれまで以上に活用していきたい。

かかわりの質を高めるために

戸水の利用者数は昨年 12 月以降安定はしているものの、利用率は 50%程度であり、十分に活用していただいているとはいえない。外部に向けた情報発信はもちろんだが、内部においても、外に向けて自信をもって発信していける質のかかわりとなっているかどうかは常に見直していきたい。

ゆいま〜るホームページ <http://www3.spacelan.ne.jp/~yuimaru/>

ゆいま〜るブログ <http://nitto545.blog.fc2.com/>

2. 出席者より

S 様（ご利用者）

ここは誰に紹介してもらって来るようになったか分からんけどいいところに来てよかったわ。ご飯もおいしいし、いろんなところに連れてってもらえるから楽しいよ。

T 様（ご利用者ご家族）

何時もお世話になりありがとうございます。時間の調整、送迎の対応に感謝します。やさしく接して下さりお礼申し上げます。声の掛け方の大切さを実感、わからなくなる事への人間の尊厳を守る。本人の世界はどんなものなのか？情報交換が必要
地域で認知症を抱えた方たちにできることは金沢見守りネットワークや研修会でのオレンジリングなど家族の集まりはいろんな体験談が聞けると思いますが「ありのままでもいいのです」

その他、座って軽い体操椅子に座って3分座禅、家では一緒にやりませんので。

水戸喜代美様（戸水地区民生委員）

オレンジカフェの講師としてご協力ありがとうございました。今年度、鞍月支え合い福祉活動モデルとして戸水町会で行うこととなりました（例として家の庭の草むしり、ゴミ出し、溝上げ、除雪、電球交換など）。

町民の方でボランティアとしてお手伝いできる方を募集して活動するという立ち上げます。そこでゆいま〜るさんで何かお困りのことは無いですか？反対に何かお手伝いできそうなことはありますか？

中川麻希子様（金沢市地域包括支援センターくらつき）

新型コロナウイルス感染対策をしながら日常生活を送っていく事は皆様大変だと思います。ご利用者と一緒にメニューを考え、買い物、調理をしながら五感を大切にされている取り組みは大変素晴らしいと思います。今年度は包括の教室だけでなく地域の皆さんも活動するご様子がありますので、地域の方と認知症の方だけではなくご利用者様ご家族様と支えていきたいと思います。またよろしくお願いします。

山本様（金沢市介護保険課）

活動内容の文面からも利用者の方たちとの温かい雰囲気が感じられました。引き続き感染対策にも努めていただきたいと思います。よろしくお願いします。

立川（ゆいま〜る戸水）

ご出席者のみなさま、大変温かく貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご利用者からは日々の関りが大切でありご利用者と職員の関係性を深めることはもちろんですがご利用者間での関係性について私たち職員はどう支えていくべきなのかを考えていきたいと思います。またご利用者の「楽しいよ」この言葉は大変うれしく思い、今後の励みになります。ありがとうございます。

ご家族の方にも私たちが日ごろ大切にしていることの評価をいただき大変うれしく感じております。今後もゆいま〜るをどのように活用していけばいいのか、私たちが協力できることは何なのか？それをご家族と考えていくには情報交換が必要であると私も同じ考えです。今は新型コロナウイルス感染予防の観点でそのような場を設けることはできませんが、終息の際にはぜひその機会を設けたいと考えています。

地域の方にはオレンジカフェを通じて少しでもゆいま〜るとはどういう所なのか？

そしてどのような活動をしているのかを紹介させていただきました。しかしまだまだゆいま〜るの存在自体地域の方には知られていないのが現状だと理解しています。そして本年度より鞍月支え合い福祉活動がなされるので、何かお手伝いできることはご協力させていただきたいと考えています。そして困っていることはないかと逆にご相談いただきありがとうございます。ゆいま〜る戸水には小さなながらも畑があります。その畑を活用して地域の皆様からのご指導をいただき、ご利用者、職員と一緒に何か野菜など作りながら交流を図ることができたらいいなと感じております。またご相談させていただけると幸いです。

地域包括支援センターの皆様にはゆいま〜るのご利用のご紹介や地域の活動にお誘いくださるなどご協力をいただき誠にありがとうございます。しかし、地域の方のご意見のご回答にもありますが、ゆいま〜る戸水はまだまだ地域の方々に知られていない現状があります。私たちもご縁がありまして鞍月という地域に事業所を構えましたので、これを機に地域の皆様との活動を通じて関係性を深めたいと考えておりますので、情報交換させていただきたいと存じます。

行政の方にもゆいま〜るの活動を評価くださりまして誠にありがとうございます。これからも感染予防に注意しながらより一層ご利用者の権利擁護に努めていきたいと考えています。

今回の会議ではこれまでと違って少しだけゆいま〜るの活動について評価を得られたのではないかと嬉しく感じております。しかし、それに満足せずこれからもご利用者の在宅生活を支えていくためにより一層努力していく所存です。また、ゆいま〜るのホームページアドレスを貼り付けしました。ブログにはゆいま〜るの活動がご紹介させていておりますので、ぜひご覧いただきご感想などいただけると嬉しいです。今後ともよろしく願いいたします。